

News Release

JESCO SUGAYA 社での「外国人社員 交通安全・生活指導講習」が上毛新聞に掲載されました

2025 年 10 月 17 日発刊の上毛新聞に、当社グループの JESCO SUGAYA 株式会社（以下 JESCO SUGAYA）にて開催された外国人社員対象の「交通安全・生活指導講習」が掲載されました。



群馬県では、人材不足のため多くの外国人労働者が就業しており、同時に外国人労働者の交通事故を含む生活上のトラブルが多発しています。JESCO SUGAYA では 2025 年 10 月 16 日、群馬県渋川警察署 並木交通課長、松本警備課長を招き、群馬県内のグループ会社 9 人の外国人技術者を対象に交通安全及び生活上のルール、防災についての講習を行いました。

外国人労働者は言葉や習慣の壁で必要な生活情報からも取り残されがちですが、多様性ある人材採用・育成を積極的に進める JESCO グループでは、相互のコミュニケーションと情報共有を大切にし、共に「安心して暮らせる豊かな社会づくり」を実践してまいります。

以上

外国人従業員に安全指導
工事で
渋川署ら

渋川
外国人従業員を対象に
交通安全・生活指導講習
会が16日、渋川市吹屋の電
気工事会社「JESCO SUG
AYA」（中崎克文社長）で開か
れた。渋川署員3人が、グルー
プ会社の外国人社員9人に交通や生
活上のルール、防災対策を指導し
た。写真。

松本章宏警備課長は日常生活で
在留カードを適切に所持し、災害
にも備えるよう呼びかけ、棒と毛
布を使う簡易担架の作り方を実演
した。並木隆交通課長は飲酒運転
や信号無視といった違反行為の危
険性や、事故を起こした際にすべ
きことなどを説明した。

講習を受けたベトナム出身のレ
・タン・トゥンさん(33)は「毎日
車を運転する。(事故を起こさな
いよう)より気を付けたいと思っ
た」と振り返った。中崎社長は「か
み砕いて説明してもらって良かつ
た」と話した。
(吉越琴野)



2025 年 10 月 17 日発刊 上毛新聞 記事